

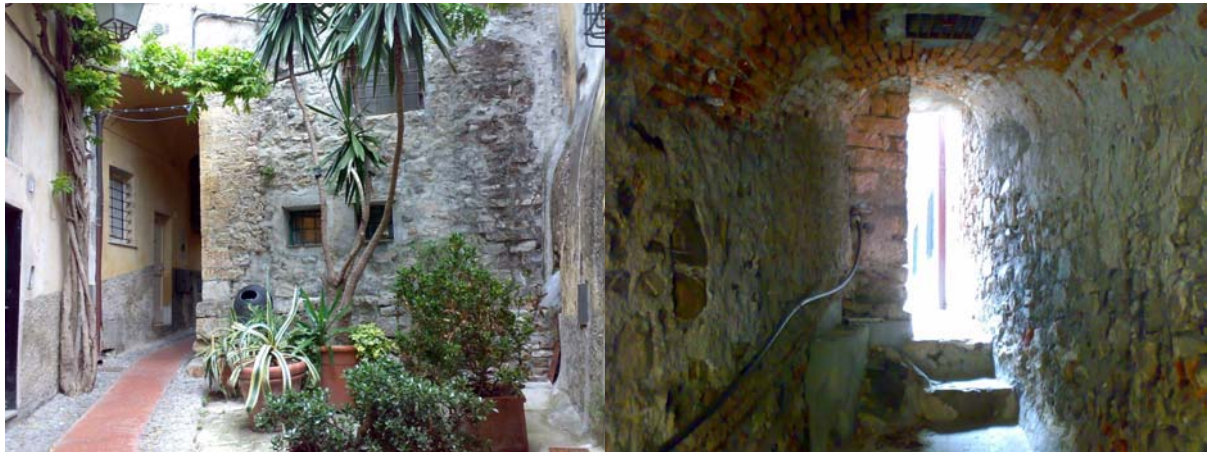
チェルヴォ (Cervo)

この日は、地下鉄もちゃんと動いていたので、昨日行く予定だったジェノヴァの先、リグリア州インペリア県のチェルヴォに行つて来ました。人口 1000 人ちょっとのチェルヴォは「最も美しい村」と「小さな街・村」にダブル推薦されている、丘の上にある城壁に囲まれた小さな村です。ロゴレドを朝 7 時 12 分発の IC はジェノヴァから西リヴィエラ海岸をフランス国境に向かって進みます。普通列車はサヴォーナの先のアルベンガが終点ですが、IC はフランス国境の街、ヴェンティミーリアが終点で、アルベンガからは、アレッシオ、ディアノー・マリーナ、サンレモといった人気のある西リヴィエラ海岸の観光地を通ります。チェルヴォはアレッシオとディアノー・マリーナの間に位置していますので、この日はディアノー・マリーナまで IC で行き、そこからチェルヴォに入りました。ディアノー・マリーナまで来ると、あの音楽祭で有名なサンレモも 20 分ちょっと、フランス国境の街でさえも 40 分ほどです。ディアノー・マリーナからチェルヴォまではバスで 10 分もかかりません。このイタリアン・リヴィエラは外国人観光客が多いこともあり、この地域を走るリヴィエラ・トランスポルティのバスは日曜日でも 30 分間隔であります。但し、この日は、また裏技ですが、チェルヴォが丘の上の村であることを考えてタクシーで丘の上まで行き、ちょっと楽をさせてもらいました。この日のチェルヴォの天気は、予想外に朝は晴れて暖かでしたが、午後にはだんだん曇ってきました。



チェルヴォは、リヴィエラ海岸の各街と同様に、古代ローマ以前からの歴史があります。11, 2 世紀に、ジェノヴァ共和国の下で当時の領主であったクラヴェサーナ家がこの村に城を築き、13 世紀初頭から 18 世紀の終わりまで、自治権を持つ村となっています。但し、中世においては、サラセン人の襲撃にたびたび直面し、その防御のために村は 15 世紀までに城壁で囲まれていきます。今でも、

村は城壁で囲まれ、城壁の内側には中世がそのまま残されています。村自体が城壁で囲まれた丘の上にあることに加えて、城壁内の路地は細く入り組んでいて迷路のようになっています。クラヴェサーナの居城は一番北の奥にありますので、敵に城壁を破られ村の中に入られても、この細い迷路のような路地なら、城までたどり着くまで時間がかかり、その間に立て直しを図り、更に何らかの防御作戦計画を立てられたのではないかと思います。

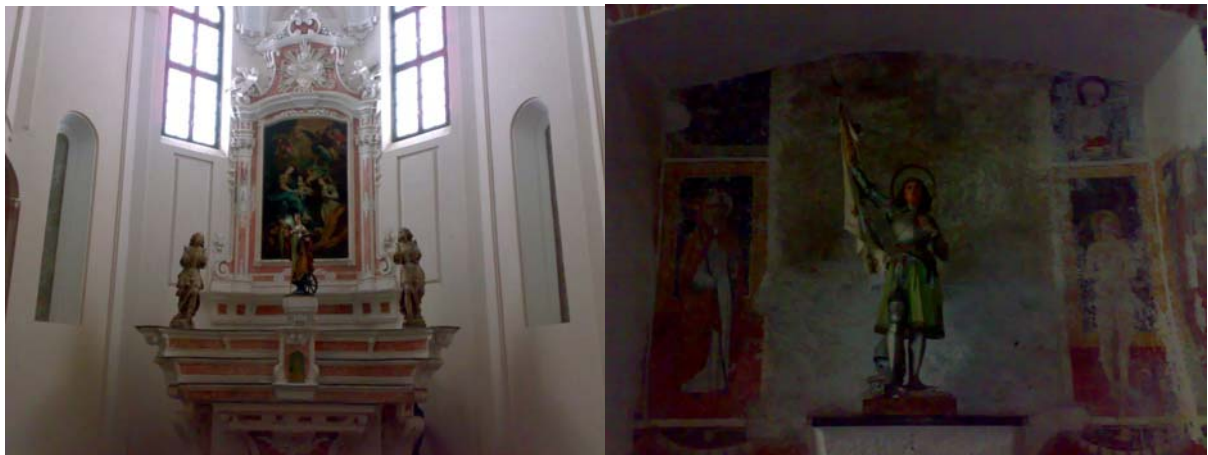


セルヴォの村の中央には、サン・ジョヴァンニ教会があります。小さな村に不釣り合いほど立派な教会です。12,3世紀に建てられた教会ですが、現在ではバロック建築に改築されています。この堂々たる教会は、丘の下からでもこの村の象徴として周囲を威圧しています。もちろん、内装も素晴らしいフレスコ画で覆われています。





もう一つ、今は既に使われていませんが、12世紀に建てられ、今や村の民家の中に溶け込んでいるロマネスク建築のサン・カテリナ礼拝堂があります。この礼拝堂の中には15世紀のフレスコ画（暗かったので写真が見難くて申し訳ありません）が残されていて観光用に開放されています。



チェルヴォは、今では観光の村となっているので、この日もたくさんの観光客が訪れていました。ツアーリスト・インフォメーションが一番北にある丘の上の正面入口近く、クラヴェサーナ城の2階にあります。但し、ほとんど（ご老人以外）の観光客は丘の下に車を止めて、丘の南にある歩行者用の階段を登ってこの村に入ってきます。見晴らしの良い教会の前の広場では、階段を上って来た観光客が何人も一休みをしています。



城壁の中には、レストラン、カフェ、ワインショップ、お土産屋さんがいっぱいです。丘の中腹にある見晴らしの良いレストランのテラスは観光客でいっぱいでした。今では、ほとんどの村人の収入源は観光なのでしょう。観光客は、イタリア人に限らず、各国から来ているようです。但し、東洋人は私だけでした。この村の観光は、なんとと言っても村の細い路地を歩くことです。観光客が多すぎるのがたまにきずですが、中世にタイムスリップした感覚を味わうことができます。



ミラノへの戻りは、チェルヴォの駅を利用しました。チェルヴォから丘を下って、ディアノー・マリナーナ駅方面に5分も歩けば駅に到着します。この駅にICは停まりませんが、本数は少ないのですが各駅停車の列車が走っています。駅は無人駅ですので、チケットはどこかで買っておかなくてはなりません。私は、ログレドで帰りのチケットまで購入しておきました。各駅停車の列車はサヴォーナまで行きますので、サヴォーナ（イタリアで一番きれいな駅です）でミラノ行きのレジョナーレに乗り換えて、ログレドまで戻りました。所要時間は乗り換え時間も含めて4時間10分で、料金は13.9ユーロです。やはり、レジョナーレを使うと安いのですが遠いですね。

往路のICは、ログレドを7時12分に出て、ディアノー・マリナーナには10時23分に到着します（料金は23ユーロです）。そこからチェルヴォまではバス又はタクシーで10分かかりません。ですから、ログレドから3時間半あれば到着します。この日のタクシー料金は13.5ユーロでした。

このICを使えば、ログレドからサンレモまでも3時間半で行けますから、サンレモも日帰りで行くことが出来る圏内なのですね。音楽祭があり、西リヴィエラでは1番人気のリゾート地ですから、どんな街なのかちょっと行ってみたい気がします。更に、もうちょっとだけ足を伸ばせば、モナコやニースももう直ぐのところなのです。